

鶴巻の国七郷小学校だより



学校教育目標：○なかよく ○かしこく ○げんきよく

めざす学校像：3つの全力が輝く学校（絆の全力・静の全力・動の全力）

令和7年 冬休み号

日本の伝統にふれる冬休み



本日、無事に2学期を終えることができました。子供たちがここまで、大きな事故や病気等がなく元気に過ごすことができましたことは、ひとえに保護者の皆様、地域の皆様のおかげと感謝申し上げます。

さて、明日からは楽しい冬休みです。今年度は14日間あります。冬休みは一年の締めくくりと新しい年の始まりを迎える特別な時間です。日本には、年末年始に古くから受け継がれてきた多くの伝統行事があります。これらは、家族や地域の絆を深め、感謝の心を育む大切な文化です。

まず「大掃除」。これは平安時代の宮中行事「すす払い」に由来します。一年の汚れを払い、災いを除いて新年の神様を迎える準備をするという意味があります。子供たちにとっても、自分の部屋や学用品を整える良い機会です。道具に「ありがとう」の気持ちを込めて片付けることで、物を大切に作る心が育まれます。

次に「年越しそば」。江戸時代に広まった習慣で、そばの細く長い形に「長寿」や「縁が長く続くように」という願いが込められています。また、そばは切れやすいことから、「一年の厄を断り切る」という意味もあります。

お正月の食文化にも深い意味があります。「おせち料理」の黒豆には「まめに働く」、昆布巻きには「喜ぶ」、数の子には「子孫繁栄」など、食材ごとに願いが込められています。こうした意味を知ると、先人たちの知恵を感じることができます。

また、新年を迎えると子供たちにとって嬉しい「お年玉」。昔はお金ではなくお餅を渡していました。その一年を元気に過ごすための「魂（たま）」としてのお餅をパワーの源にして新しい年も頑張っしてほしいという願いが込められています。ですから、子供たちには「ありがとうございます！今年も一年頑張ります！」という気持ちを持ってお年玉を受け取ってほしいですね。

このように、日本の季節の行事や風習には、日本人のさまざまな思いや願いが込められていることが感じられます。どうぞご家庭においても、ぜひその由来などについて家族で話したり調べたりしながら、有意義な年末年始をお過ごしください。

保護者や地域の皆様、今年一年、大変お世話になりました。来たる令和8年もどうぞ変わらぬご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。来年もどうぞ良い年をお迎えください。

オオムラサキ幼虫の越冬調査

12月4日(木)、3年生がオオムラサキ越冬調査に協力するため、オオムラサキの幼虫を見つける活動をしました。「オオムラサキ保存会」の皆様の指導のもと、エノキの落ち葉の表と裏を丹念に探しました。すると、あちらこちらから「見つけた!!」の音があがり始め、2cmほどに育った幼虫が見つかりました。根気強く集中して30分ほど作業し、オオムラサキの幼虫を8頭見つけることができました。今回見つけた幼虫のうち5頭を七郷小で飼育して越冬させ、残りはオオムラサキの森活動センターで飼育していただく予定です。



縦割り班対抗 郷土カルタ大会

12月11日(木)、6年代表委員が中心となる企画としては最後になる「縦割り班対抗 郷土カルタ大会」がロング昼休みに開かれました。

前半は1～3年生、後半は4～6年生の2部構成で行われ、どの子でも札が取れるように代表委員が様々な工夫したルールを考えてくれて、全校で大変楽しく盛り上がりしました。



タスキに込めた思い ～絆で走り抜けた駅伝～

12月21日(日)、嵐山町健康マラソンに七郷小駅伝部「七チキファイターズ」が出場しました。学年の枠を超え、4年生から6年生までの男女混合チームを結成。岩崎監督や高野GMの指導のもと、練習を重ねる中で、互いに励まし合いながら力を伸ばし、本番では全員が練習時のタイムを上回る自己ベストの走りを見せてくれました。タスキをつなぐ瞬間には、仲間への信頼や次に託す思いが込められていました。タスキはただの布ではなく、これまでの努力の証であり、仲間を想う気持ちの象徴でした。

そして、今回の駅伝にはもう一つの感動がありました。それは、補欠登録された子の存在です。当日走るかどうか分からない中、練習初日から本番スタート直前まで一緒に走り、仲間を励ましなが、チームの一員として全力を尽くしました。それが駅伝部の絆をさらに強くしてくれたと感じています。

当日は先生方や保護者の皆様、友達が勢駆けつけ、温かい声援を送ってくださいました。本当にありがとうございました。今回の駅伝を通して、子供たちは記録や結果以上の大切なものを手にしました。それは、仲間とつながる喜び、支え合う力、そして挑戦する勇気です。この絆を胸にこれからも「七郷魂」で新しい一歩を踏み出していきます。



冬休みもネットを正しく使うために

近年、ネットに接続できる機器(スマホ、タブレット、携帯ゲーム機等)の普及に伴い、長時間利用による生活習慣の乱れや健康への害、不適切な使用による犯罪被害、いじめ、プライバシーの侵害などが発生しています。子供たちが被害者にも加害者にもならず安全にネットを楽しめるよう、小学生の段階からしっかりと正しい活用法を身につけさせ、子供たちが事件に巻き込まれないようにするために、この冬休みもぜひご家庭におけるルール作りや見守りをお願いします。

1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
12/28	29	30	31	1/1	2	3
			->冬季休業日			->
4	5	6	7	8	9	10
				始業式 月曜日課3時間 11:20下校	月曜日課3時間 競書会 11:20下校	
11	12	13	14	15	16	17
	成人の日	朝読書 給食開始 発育測定	ふれあいじゅく 発育測定	委員会活動	通常5時間	比企地区書き ぞめ展 (みどりが丘小)
18	19	20	21	22	23	24
比企地区書き ぞめ展 (みどりが丘小)		歌声朝会	ふれあいじゅく (保護者会)	クラブ活動 避難訓練 校内書きぞめ展	通常5時間 校内書きぞめ展 保護者面談(希望)	
25	26	27	28	29	30	31
		給食感謝の会	4年校外学習 (和紙の里)	クラブ活動	通常5時間	

○自主学習ノートの終了者紹介

2年
4年
5年
6年

3年

◎自主学習に取り組む際の心得

- ・字が乱暴にならないこと
- ・無駄な余白だらけのページを作らないこと
- ・字を大きく書きすぎないこと(特別に理由がなければ、1マスに1文字が基本)
- ・1日に何十ページも取り組むことは決して悪いことではないが、1日1ページずつでもよいので、「毎日」「毎週〇曜日」「週に3日」など取り組む日を決めて、家庭学習の習慣を身につけること

冬休み中も継続して取り組み、校長室にたくさんノートが届くことを楽しみにしています。

1月中に提出した子には、お正月限定の七笑くんシールをプレゼント！(2種類あるよ！)